



「キャンプ砂防2015 in 大山」を行いました。

砂防事業を“見て・聞いて・考える”

日野川河川事務所

平成27年8月31日(月)

キャンプ砂防とは

砂防を専攻、または砂防に関心を持つ学生に対して、国土交通省の砂防関係機関における就業体験の場を提供することで、砂防に対する学習意欲の喚起と高い職業意識を育成するとともに、砂防に対する理解を深め、土砂災害防止に関する意識を向上させることを目的として、1996年(平成8年)より実施しています。



SABOKUN

8月17日 開講式

初めて山陰地方にきました。一週間頑張ります！

キャンプ砂防2015 in 大山実施内容

月 日	内 容	実施場所	講 師
8月17日	開講式	米子市(日野川河川事務所)	事務所職員
	初エントランス		
	事業概要説明		
8月18日	砂防基本計画	倉古市(倉古河川国道事務所)	事務所職員
	砂防工事(講義)		
	倉古管内	倉古市・三朝町	事務所職員
	砂防現場見学 工事管理体験		
8月19日	現場実習 (底生動物調査)	三朝町	事務所職員 コンサルタント
	現場実習 (源頭部崩壊地調査・植物調査)	大山町(大山登山)	事務所職員 コンサルタント
	日野川管内 砂防現場見学	伯耆町・江府町	事務所職員 施工業者
8月20日	現場実習 (魚類調査)	伯耆町	事務所職員 コンサルタント
	研修まとめ	米子市(日野川河川事務所)	事務所職員
8月21日	研修成果報告	米子市(日野川河川事務所)	事務所職員
	閉講式		



今年は岐阜大学と三重大学の学生が参加しました。



8月18日 砂防現場見学

砂防堰堤の工事現場で出来形管理を体験しました。



8月21日 研修成果報告

研修成果をとりまとめ、発表しました。



8月20日 魚類調査

投網、電撃捕獲による魚類調査を体験しました。



○キャンプ生の感想

・今回実際に大山登山をして非常に山が崩れやすく多くの土砂が流出していることが分かった。その土砂をおさえるために砂防事業が必要であるということが理解できた。

・砂防堰堤の工事現場を見学でき、事業の大きさを肌で感じる事ができた。また、工事だけでなく、環境調査等を実施し、生態系にも配慮して事業を行っていく必要があることが分かった。

8月19日 大山源頭部崩壊地調査

残念ながら頂上は視界が悪く、崩壊状況の全貌は確認できませんでした。

